



まちのシンボル「ひと・まち・ゆめ」

わが町 志津南 NEWS

みんなで考えよう
緑豊かな町づくり

発行

志津南地区自治連合会

事務局：志津南公民館

Tel 563-6206

この町が誕生し20年が経過しました。その間世の中は大きく様変わりし、今、新たな変遷のときを迎える中、この町も少子高齢社会に向かって進んでいます。10年後には、さらに高齢化が進み4人に1人が65歳以上の町になると予想されま



平成16年度自治連合会総会(公民館)

す。年をとつても安心して住める町、若い人が住んでくれる町にするために、住民の皆様に合意と理解が得られる指標とスケジュールを提案し、継続的に具現化していけるような仕組みをつくっていくことを活動の中心軸にしていこうと考えています。

誇れるふるさと
「わが町志津南」を「わが故郷志津南」にしませんか？
人はみな故郷をもつてい
ます。懐かしいものです、

山で木の实を取り、冬にはスキーを、また四季折々に姿を変える海を何時間も飽きもせず眺めていたことを今でも鮮明に思い出すことが出来ます。
この町が出来て20年経ちました。この間に、地域の

当面の課題としては①TV放送の地上波デジタル化にどう対処するか②将来に向けての緑地と街並のあり方③大猫の糞害と

どんなに年をとつても、心の中に何時までも生きていく事と思えます。私の故郷は、日本海に面した小さな漁村です。夏は海で泳ぎ、秋には山で木の实を取り、冬にはスキーを、また四季折々に姿を変える海を何時間も飽きもせず眺めていたことを今でも鮮明に思い出すことが出来ます。
この町が出来て20年経ちました。この間に、地域の



小野会長

方たちの努力と善意の結集で、今の「わが町志津南」が出来上がってきました。日常生活に便利で、静かな環境衛生のあり方④少子化による通学区問題と地域協働⑤住民が共有すべき情報提供手段の充実などが挙げられます。
これらの課題について

課題解決へ決意新たに 16年度自治連執行部が発足

は、平成15年度の反省をふまえて継続的に取り組んでいくとともに①将来の少子高齢地域化に対し、高齢者が頼れる地域診療・地域福祉のあり方②子供たちの心

の關係整備、簡素化、明確化などに対しては、これからの町づくりの中で、指標を明確にした上で、住民皆さんのご意見を伺うのほもちろん、地域各種団体との

世、三世が住みたいと望む町にしていくことではないかと考えます。
この20年間に、多くの人の出入りがあったと思えますが、この町で育ち成長していく子供たちが、志津南を「故郷」として心に刻んでくれる町にすることが、大人の役割ではないでしょうか？
なすべきことは沢山あると思いますが、その中でも、今ある町の姿を大切にするとともに、子供たちが伸び伸びと過ごせる環境と、情

報の共有化、地域文化の育成。定着などによる連帯感のさらなる醸成、住民全員が運命共同体として積極的な協働・助け合いを実行していくことなどが、大切なのではないでしょうか。
これからの一年間、このような思いで、微力ながら役目を果たしていきたいと考えております。ぜひとも、皆様のご支援・ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。
(自治連合会長
小野 栄祐)

志津南地区自治連合会と、全案件は満場一致で承
 平成16年度総会が3月 認されました。
 14日(日)午前10時から 役員選出では自治連会長
 志津南公民館で開催され 若草5丁目町内会長の小
 野栄祐さん、副会長に若草 新年度には課題解決に
 ました。 向けて、3つの新しい検

よろしく 新町内会長

平成15年度 討委員会の立ち上
 の事業報告な げ(3面参照)な
 らびに決算報告と、平成 1丁目町内会長の
 16年度の役員選出はじ 大倉清廣 さん、会計に若草6丁目町
 め、会則の一部改正や事 内会長の西岡壮さんがそれ
 業計画案、予算案を審議、 取り組みも了承されまし
 積極的な意見交換のあ ぞれ選出されました。
 また、各町内会総会は3 新町内会長に一文を寄
 せていただきました。

若草1丁目



大倉清廣会長

本年度1丁目町内会長の
 大倉です。前会長の山口さ
 んから引継ぎを受け、町内
 役員と共に各事業計画を推
 進してまいります。
 町内会活動への参加のほ
 どよろしく願います。
 自治連では副会長として小
 野会長を補佐しながら「夏
 祭り」を担当します。楽し
 みながら参加できるように
 したいと考えております。
 各町内、各団体のご協力よ
 ろしく願います。

若草2丁目



橋本 優会長

このたび若草2丁目町内
 会長という大役を任せられ
 ました。この町に住み、はや
 16年が過ぎ、引越しをし
 た時は、住民のみんなが若
 く、生き生きとしていまし
 たが、今は、高齢化が進み、
 会社をリタイアした人も増
 えています。そんな町を明
 るく、楽しく、生き生きと
 した住みやすい町にするよ
 う少しでも協力ができればと
 思います。皆さまのご協力
 をお願いいたします。

若草3丁目



野間 琢二会長

若草町に居住して、20年
 になります。
 町づくりの抱負は、年々
 高齢化が進む現在、隣近所
 をはじめ町内会全員が、気
 軽に声を掛け合って和合が
 できる雰囲気でお互いに
 協力し合いながら、社会貢
 献に参加し、豊かな町づく
 りができるように努力して
 いきます。ご協力をお願い
 します。

若草4丁目



上野 博会長

若草も私が転居した19年
 前に比べ、その後のJR南
 草津駅の開業、バス、新道
 路など交通手段が向上し、
 緑豊かで閑静な居住環境を
 有する町になりました。
 そんな中でこのたび町内
 会長の大役を命ぜられました
 た。微力ではありますが、
 この一年間、若草4丁目町
 内会の操舵手として全力を
 傾注し頑張る所存です。ど
 うか皆さま方のご指導ご協
 力方、よろしく願います。

若草6丁目



西岡 壮会長

今まで会社人間でご近所
 づきあいもあり出来てい
 ない私に、町内会長と言
 う大役が当たり困惑しており
 ます。この町で生活して18
 年が経過しました。これを
 機会に、長年この町でお世

若草7丁目



辻村春樹会長

このたび若草7丁目町内
 会長を拝命いたしました。
 わが町志津南は少子高齢
 化、地域の安全性、CAT
 V対応など直視すべき問題
 点が多岐にわたります。こ
 れが、行政からの伝達徹底の
 みならず、若草町の皆さま
 が、より暮らしやすくなる
 町づくりの一端を担ってま
 いらたいと存じます。この
 一年間、皆さまの一層のご
 指導、ご支援をお願いする
 次第です。

岡本町西



西山明雄会長

若草8丁目



左近田恵美子会長

志津南も20年が経過し、

今年一年、町内会、自治
 連合会活動をしていく中
 で、少子高齢化社会や、交
 通防犯、社会福祉、緑の街
 づくりなどの課題に住民の
 方々と共に、取り組んでい
 きたいと考えています。
 私もこれを機会に、この
 一年頑張りますのでよろし
 く願います。
 (注) 5丁目町内会長は
 1面に掲載の小野自治連会
 長です。

3 検討委員会を発足

委員を公募 課題解決へ提言求める

3月7日に開かれた新旧合同の自治連常任理事会で、16年度活動の柱として、当面の重要課題を検討する。情報化検討委員会では、CATVなど地域の特性をためる3検討委員会を設置することが決まりました。

設置されるのは①環境保全検討委員会②情報化検討委員会③ペットとの共生検討委員会の3つです。

環境保全委員会では、緑の保全を主体とする豊かな居住環境を守るためにどう

期は)は、一年から三年以内を予定しています。また各委員会の委員は、住民全体から広く公募することにしています。

こうした委員会の設置は自治連として初めての試みですが、3つのテーマはいずれもより豊かな町づくり、地域づくりにとつて欠かせない重要課題といえます。住民参加の中で、時間をかけて話し合い、議論を重ねて、実効性のある提言をまとめていただきたいと、自治連は各委員会の提言

を受けて常任理事会で協議、実現に向けた活動を強化していきたいと考えています。住民のみならずの積極的な参加を期待しています。

公募委員は、それぞれのテーマに関心をお持ちの方(1号委員)と専門的な知識や経験、資格をお持ちの方(2号委員)で構成することにしており、定員は特に設けていません。応募用紙は各町内会長の手元にありますのでお問い合わせください。応募は4月15日までです。

委員会活動は、応募していただいた方および地域の各団体から推薦していただいた方(1・2号委員)と自治連との連絡調整にあたる常任理事1名(3号委員)で4月16日以降に準備委員を会を発足させ、委員会組織や検討事項を整理した上で、委員を立ち上げる予定です。ぜひ、住民のみならず、日頃お考えになっている地域活動に対する建設的なご意見や提言を委員会の場で披露していただき、「住民による、住民のための、自主的」な住民活動」を実現し、

自分に厳しく 人にやさしく

高穂中



高穂中学校卒業式

草津市立高穂中学校で、3月10日、第20回卒業式が

行われました。

男子107人、女子111人の計218人が3年間の中学校生活を終え、それぞれの道に巣立って行きました。

卒業式で片岡校長は、「記念すべき20周年の節目に卒業される皆さんは感無量のことと思います。希望を抱き次の社会に進んでいかれますが、厳しい状況下にある社会を築いていくのは皆さんです。勇気をもって『自分に厳しく、人にやさしく』

学校でも3月19日、第17回

希望と 目標をもって

志津南小

卒業式が行われました。少子高齢化が進む志津南地区では男子15人、女子11人の計26人が巣立ち、中学に進学します。

人との出会いを大切に、感謝の気持ちを忘れることなく、豊かな人生を送ってくださ」と式辞を述べ、卒業生を激励しました。

また、土塔善美PTA会長も、「自分の力を信じ、あらゆるものに果敢に挑戦してください」と励ましました。

「今までの体験を活かし、次なる人生を立派に強く生きていきます」と締めくくりました。



志津南小学校卒業式

の強い団結力に圧倒され、少ない時間内での猛練習の結果、見事にその役目を果たされた」と当時の感動を述べ、「一人の力はみんなの力、助け合い、支え合う大切さを大事にして欲しい」とはなむけの言葉を贈りました。

小谷校長は「合同運動会での鼓笛隊先導は人数も少なくて、広い運動場に響き渡らせることが困難といった点は諦めたが、6年生26人が

卒業生たちは6年間の思い出を振り返りながら、「自分の力を信じて、21世紀の主役であるわたしたちは大きくはばたいていきます」と目に涙しながら誓い、学び舎を後にしました。



妹尾館長の退任に寄せて

公民館 長は妹尾 志郎氏が 3月31日をもって 定年を迎えられ、その職を

来しました。地域の拠点として、利用者のために開かれ、明るい公民館をめざして取り組んできましたが、やりたかった事の何分の一

公民館だより



横田館長

よろしく

4月1日より、志津南公民館長を任せられました。何分非力、非才ではございますが、前妹尾館長の熱い思いを引き継ぎ、皆様方との出会い、心のふれあいを大切に、「皆様方に愛され

おわかれ

長かったようで、短かった5年間、地域の多くの皆さんに支えられ、無事に勤

しか出来なかつた消化不良と、やりたいことを思う存分させていただいた満足感、地域の子ども達を

志津南公民館では、4月1日付で新公民館長に横田博紀さんが、社会教育指導員に河邊真さんが赴任されました。

る公民館」をめざして努力してまいりますので、よろしくお願いたします。

志津南やすらぎ学級

知っていて役に立つ家庭介護！

募集!!

○こんな時、手を差し伸べられますか？○

Table with 3 columns: 回 (Issue), 月日 (Date), テーマ (Theme). It lists 12 sessions from April to March.

会費 1,000円 (受講料 600円を含む) ※毎月第4水曜日 申込みは志津南公民館へ (受付時間 8:30~17:15)

1年の感謝をこめて 今度は「ビストロ南っ子」

わんぱくプラザ南っ子では3月15日、1年間にわたってこもり、みんなの各事業でお世話になった地域の方々へ感謝の気持ちを込めて、ささやかな



招いた人たちと食事する南っ子